61 01 10 02 01 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和03年01月27日（水）

事務事業	小中学校給食事業	担当課	教育総務課	担当係	学校事務係	管理番号	6105
第2次総合計画 行政分野別 大項目	200002 次代を担う人と文化を育むまちづくり（教育・文化）	事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
第2次総合計画 行政分野別 中項目	200001 共に学び、成長が実感できるまちづくり	根拠法令個別計画等	学校給食法				
第2次総合計画 行政分野別 小項目	200001 「生きる力」を育む学校教育の推進						

事業概要	市内小学校１８校、中学校１０校及びおかべ幼稚園において、安全で安定した給食を提供するものである。県費栄養士等未配置校にも市費臨時栄養士を配置し、児童生徒に栄養バランスのとれた給食を提供する。また、各種業務委託（給食調理業務、衛生管理）や給食用備品更新等を行い、調理環境の整備をしていくものである。
目的 ※何のために	安心安全でおいしい給食を提供する。
対象 ※誰・何を対象に	市内小学校１８校、中学校１０校、おかべ幼稚園
手段 ※どのように	各種業務委託や給食用備品の更新により調理環境を整備し、安定した給食の提供をする。
成果 ※何を求めるか	常に安心安全でおいしい給食を提供する。
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	10	教育費	02	小学校費	01	学校管理費	小学校給食事業	305,750,185
一般会計	10	教育費	03	中学校費	01	学校管理費	中学校給食事業	171,980,424
一般会計	10	教育費	04	幼稚園費	01	幼稚園費	幼稚園給食事業	26,164,595
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・ 燃料費支払い	・ 給食用備品の更新
・ 衛生検査実施	・ おかべ幼稚園給食費徴収
・ 栄養士の配置	・
・ 給食の総合的な計画策定	・
・ 学校給食運営委員会	・
・ 学校給食の実施（学校給食調理業務委託）	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画							
事業費	予算（現額）	396,209,000	452,743,000	586,729,000	497,413,000	534,747,000	
事業費	決算額	391,952,854	442,465,405	503,895,204	0	0	
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
財源内訳	県支出金	0	0	0	0	0	
財源内訳	地方債	0	0	0	0	0	
財源内訳	他特定財源	3,935,000	3,935,000	3,935,000	4,053,000	4,053,000	
財源内訳	一般財源	388,017,854	438,530,405	499,960,204	493,360,000	530,694,000	
人件費	従事職員数（人）	1.05	1.65	1.45	1.41	1.41	
人件費	人件費相当試算 ※１	8,167,950	12,840,300	11,398,450	11,488,680	11,488,680	
人件費	正職調理員人件費	0	0	0	0	0	
（総事業費試算）		400,120,804	455,305,705	515,293,654	508,901,680	546,235,680	

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
□	活動指標１	給食の提供者数	目標値	人							■
			実績値		10,693.00	11,384.00	11,007.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		自校方式の小・中学校、おかべ幼稚園の園児、児童生徒、職員							
		学校基本調査									
■	活動指標２	給食を提供する学校数	目標値	校							■
			実績値		27.00	29.00	29.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		自校方式の小・中学校、おかべ幼稚園							
		学校基本調査									
□	成果指標１	年間備品購入額	目標値	千円							■
			実績値		25,064.00	34,825.00	40,946.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		年度によって更新する備品の種類等が異なるので目標値は設定しない。							
		決算資料より									
■	成果指標２	自校方式小中学校	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	□
		栄養士配置率	実績値		100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		主要プロジェクトにおいて全小中学校に栄養士を配置することとしているため。							
		職員名簿									
■	成果指標３	食中毒発生件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		安全で安定した給食の提供にあたり、食中毒を発生させないことが適正なため							
		事務処理の記録									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）		目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 給食を提供する学校数については、前年度と変更はないが、給食の提供者数については、前年度に比べ減少した。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 栄養士の配置については、当初全校に配置できていたが、数名の退職者により不在となる学校が発生した。栄養士が不在となった学校については、他校の県費栄養教諭により対応したため、給食提供に影響はなかった。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	学校事務係長　橋本　恵一

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	・ＨＡＣＣＰに準じた衛生管理等の仕組みづくりへの対応 （本来は施設改修が前提となることを主に備品等物的資源の改善とやソフト面で対応していく） ・学校給食を市立幼稚園に提供することの拡大 （更なる衛生管理の徹底が求められる）
達成状況 及び その効果	施設改修までの予算が確保できない中、小学校２校において大規模な備品年次更新を実施し、調理場の効率化や衛生管理の改善を図ることができた。 また、令和２年度から隣接する幼稚園に給食を提供するための備品や配送車の購入、試行による課題等について栄養教諭と研究をおこない、翌年度からの実施に向けての準備ができた。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	小中学校給食事業	担当課	教育総務課	担当係	学校事務係	管理番号	6105

- □ ① 現状のまま継続
- □ ② 見直して継続 →
  - □ 委託化等の検討
  - □ 成果向上のための改善
  - □ 効率化のための改善
  - □ 事業規模の縮小
  - □ 他の事務事業と統合
- ■ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
- □ ④ 目的達成による終了
- □ ⑤ 廃止を検討

評価の内容説明

令和２年度から隣接する幼稚園５園について、給食を提供するための準備をおこない、開始に向けた準備を十分におこなった。さらに令和３年度から幼稚園では３歳児を受け入れることとなるため、３歳児への給食の提供についても検討していく必要がある。深谷市が推進する自校式給食の特色を生かした安全でおいしい給食を提供できるよう調整を図っていく。

評価者	次長兼教育総務課長　松村　一

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

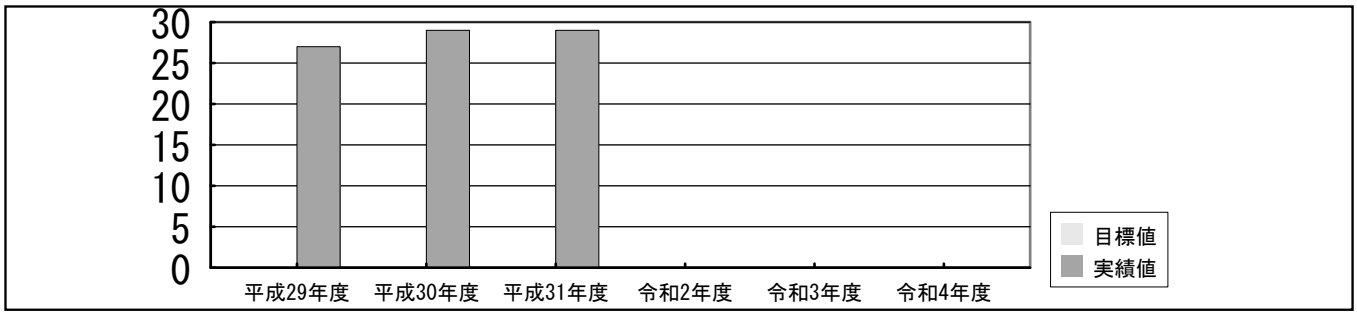
改善・改革案	

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

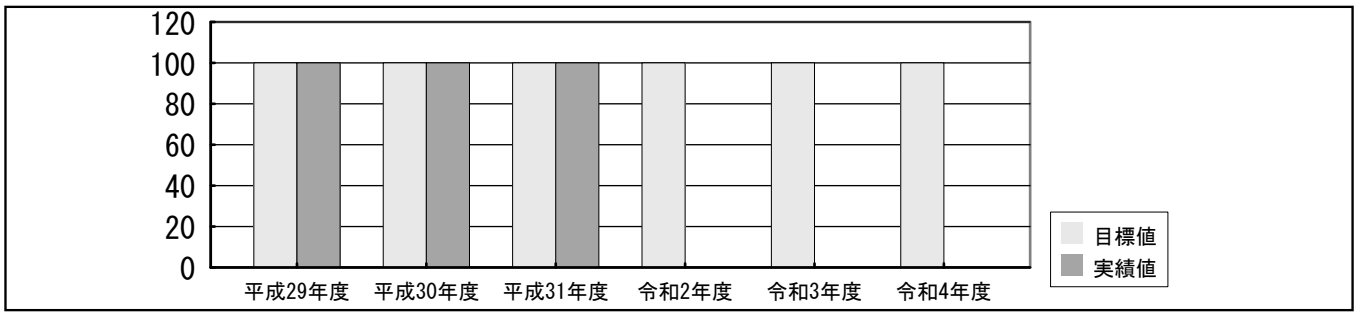
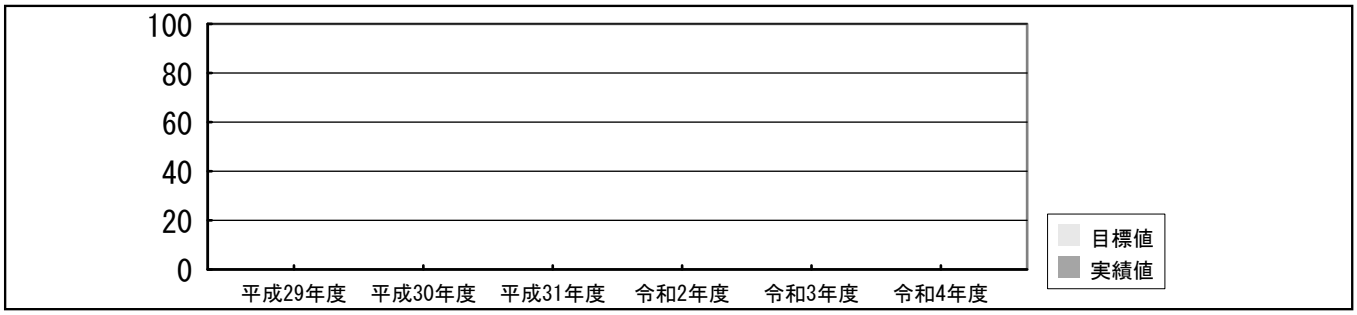
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	活動指標２	指標名	給食を提供する学校数



区分	成果指標２	指標名	自校方式小中学校栄養士配置率



区分	成果指標３	指標名	食中毒発生件数